茨城大学工学部附属都市・地域デザイン教育研究センターシンポジウム

第２回「茨城の森林資源を活かした持続可能な地域づくり」
県北の防災、経済、コミュニティづくりを森林資源から考える

【日　時】2026 年 2 月 19 日 (木) 14:00～16:30　　開場 13:45

【会　場】水戸市民会館　小ホール

【申　込】不要　【参加料】無料

第１部　講演

1.「県北地域の地盤防災と地盤保水の重要性
～森林管理による保水性改善～」
小林 薫　　茨城大学応用理工学野教授

2.「茨城県における森林管理の取組」
細田 浩司　茨城県農林水産部林政課長

3.「自然資源を生かして生きる
～茅葺き古民家での暮らしから見えてきたこと～」
的場 悠人　大子町「みょうがの里」代表

4.「木材の流通・加工の現状と課題」
野上 満正　茨城県木材協同組合連合会　代表理事

5.「木造集合住宅の設計提案」
茨城大学工学部都市システム工学科建築プログラム２年生

昨年に続き、本シンポジウムでは、茨城県県北エリアの森林資源に焦点を当て、これまでの研究成果や専門家の知見を共有します。森林資源の保全や管理、木材利用、スローライフを共有しながら、防災、経済、コミュニティ形成の観点から持続可能な地域づくりを考えます。今後、このテーマのシンポジウムを継続的に開催する予定です。市民、学生、自治体職員、林業・建設業関係者など多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第２部　パネルディスカッション

コーディネーター：熊澤貴之 茨城大学工学部附属都市・地域デザイン教育研究副センター長／茨城大学応用理工学野教授

「防災、経済、コミュニティ形成の視点で森林資源活用を考える」

主催　茨城大学工学部附属都市・地域デザイン教育研究センター

後援　茨城県、(公社) 茨城県森林・林業協会、茨城県森林組合連合会、茨城県木材協同組合連合会、
(一社) 茨城県建築士会、(一社) 茨城県建築士事務所協会、(公社) JIA 関東甲信越支部茨城地域会、
日本建築学会関東支部茨城支所、茨城大学工学部都市システム工学科/大学院理工学研究科都市システム工学専攻

問い合わせ先　茨城大学工学部総務係　Tel:0294-38-5032、E-mail:kougaku.soumu@ml.ibaraki.ac.jp